



彦根JC月報 9月号

編集・印刷・発行
(公社)彦根青年会議所
ソーシャルネットワーク
推進委員会

◆◆◆第47回滋賀ブロック大会彦根大会◆◆◆

ついに、この日がやって参りました！！ 2017年9月2日(土)

2月23日に行われた第3回理事会にて、滋賀ブロック大会彦根大会の開催テーマおよび趣旨を協議事項にて上程し、式典部会・懇親部会の内容も理事会にて協議いたしました。4月5日に行われました会員会議所において、第47回滋賀ブロック大会彦根大会の「一期一会～かけがえのない絆から次代へのシナジー効果を生み出せ！～」をテーマおよび趣旨のもと、それに向けた活動を開始しました。そして、4月度例会では10年前の第37回滋賀ブロック大会の際、ご尽力された先輩方をお招きしお話を聞かせていただく中で、当時の様子や想いを知りました。「昨年の第35回全国城下町シンポジウム彦根大会を成功させた彦根青年会議所メンバーだから出来る！」と激励いただき、自信を改めて持つことが出来ました。6月21日近江八幡青年会議所を皮切りに、第47回滋賀ブロック大会彦根大会のPRをスタートさせました。8月8日高島青年会議所まで滋賀県内の11青年会議所を約2ヶ月で走り切ってきました。その間にも式典部会、懇親部会ごとに集まり、多くのメンバーとともに第47回滋賀ブロック大会彦根大会に向け準備を進めて参りました。全てはこの9月2日(土)の第47回滋賀ブロック大会彦根大会成功のために！！式典では、シナジー効果を生み出す演出を行い、さらには、大懇親会で会場を一つにする参加型の、まるで大型フェスを思わせる企画「ギネス記録に挑戦！」を行います。本日、彦根青年会議所「ここにあり！」と存在感を示し、最高のおもてなしで第47回滋賀ブロック大会彦根大会を開催いたします！



懇親部会ギネス記録リハーサルの様子



滋賀ブロック大会彦根大会のPR



式典部会リハーサルの様子

◆◆◆出向者情報コーナー◆◆◆

滋賀ブロック協議会 ブロック大会運営委員会 塚越 秀治副委員長 ブロック大会彦根大会直前インタビュー

ブロック大会運営委員会はどんな活動を行っておられるのでしょうか？

ブロック大会運営委員会は、県内11LOMの副理事長が出向し滋賀ブロック大会の運営、そして本大会を成功に導くべく活動している委員会です。本年度はブロック大会主管LOMからの出向とあって少なからずプレッシャーを感じております。

第47回滋賀ブロック大会彦根大会への意気込みについてお聞かせください。

滋賀ブロック協議会をはじめ、運営委員会、そして主管青年会議所が連携しひとつにならなければ成功させることはできません。運営委員会メンバーとして、そして彦根青年会議所メンバーとして双方をサポートし素晴らしい大会になるよう頑張ります。「今日はみんなの力を出し切ってくれるかな！」「いいとも！」



大会直前の委員会の様子(彦根にて)

滋賀ブロック協議会 Shiga力確立委員会 熊谷 茂政委員 ブロック大会彦根大会直前インタビュー

Shiga力確立委員会はどんな活動を行っておられるのでしょうか？

Shiga力確立委員会は、滋賀ブロック協議会としては初めてとなる「観光」をテーマに年当初から活動させていただき、集大成として、滋賀ブロック大会同日に式典が行われる会場にて「観光立県 滋賀」を目指すための事業をさせていただきます。

第47回滋賀ブロック大会彦根大会への意気込みについてお聞かせください。

毎月の委員会で議論を重ね、ついに北中委員長(野洲JC)の想いを形にする時が来ました。議案が可決されてからは、出演者との打ち合わせやチラシ配布にて集客にむけた活動をさせていただき、委員会メンバーや各LOMメンバーの協力もあり、会場の600席を予約満席となって迎えられることが嬉しさもあり、緊張でもあります。



大会直前の委員会の様子
(彦根にて)

◆◆◆まちづくり!?ブロック大会特別号@ひこね◆◆◆



座・沖島メンバー

ブロック大会彦根大会と同日開催のShiga力確立委員会による「観光立県 滋賀」をめざした事業に出演されるまちづくり団体の「座・沖島」(以降沖島)さんにブロック大会特別号として取材してきました。大阪出身の久保さんが琵琶湖を一目見た時の感動をもっとたくさんの方に知ってもらいた

たいという想いから3年前に立ち上げました。今では大学卒業後の夢に琵琶湖だけでなく滋賀県の魅力を伝える仕事がしたいと語っておられます。普段の久保さんは沖島に定着し、島民の方と暮らしながら地域とのコミュニケーションを深めながら大学にスクールボートで通い学んでおられます。また沖島さんのメンバーと島民の方たちと一緒に夏祭りなどの地域イベントを盛り上げたり、観光ガイドとして観光客に島を案内されています。



代表の久保さん



夏祭りの様子

そんな沖島に詳しい久保さんによる沖島の魅力は花に囲まれた自然豊かな島で、また島という限られた中でゴミを出さずにリサイクルする島民の心や、島でとれる新鮮な湖魚やサツマイモでつくる焼酎、ゆったりと流れる時間ですと、教えていただきました。

今後の沖島さんの活動は、日本で唯一の湖に浮かぶ有人島の沖島に来られる観光客2万人のために1300年以上続く島信仰の歴史を伝えること、きれいな琵琶湖の水を活かした、淡水シュノーケリングができるようにすることと、本当に学生さんとは思えない視野の広さで今後の活動が頼もしく、楽しみでなりません。沖島さんの活動やこれからの展望を学生目線から滋賀を観光立県にするためのプレゼンが行われます。お楽しみください。

◆◆◆8月度(臨時総会)例会◆◆◆

8月6日(日)に開催されました8月度(臨時総)例会におきまして、2018年度の役員が決定いたしました。いよいよ本格的に次年度の活動がスタートいたしました。次年度役員の見込みをご紹介します。

2018年度 理事長候補者

杉原 篤君

頼もしいメンバーが揃いました。ただ、役員は前に並んでいただいているメンバーですが、彦根青年会議所全体は、メンバー全員で動かしていくものだと考えております。皆様のご協力のほど、よろしくお願いいたします。



副理事長候補者

江頭 弘朗君

次年度は同期入会メンバーとともに役職を受け、JCラストイヤーを飾ること嬉しく思います。今までの色々ご迷惑をかけ、助けていただいた以上の恩返しができるよう精一杯取り組みたいと考えています。



副理事長候補者 川口 義弘君

拡大はもちろんのことメンバーが責任と自覚を持ち行動する気持ち、メンバー同士を思いやる気持ちを大切にしていき、本年度を全うし、次年度の運動をがんばっていきたくと考えております。



副理事長候補者 福原 悠平君

この年齢で副理事長候補者に指名されるという事は私の人生プランにはありませんでした。しかし、杉原理事長候補者の熱い思いを受け、お受けさせていただくことに決めました。杉原理事長候補者をしっかりと支えていきたくと考えています。



専務理事候補者 宮川 佳典君

正副室長会・執行部会も経験のないまま専務理事候補者を受けることとなりました。何もわからないことだらけの中、くもの糸を掴むように一步一步踏みしめ進めていっている状況です。皆様のご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。



組織いきいき室長候補者

木田 乃輔君

私がいきいきと活動することによって両担当委員長がいきいきと活動ができると考えています。組織がいきいきと活性化していくことを目標に活動していきたいと考えております。



地域わくわく室長候補者

伊藤 卓也君

私が担当する委員会の委員長の中には、私よりJCについて詳しい方もおられます。しかしそれに負けることなく、委員長と共に成長していき、両委員長を支えていきたくと考えています。



総務広報委員会 委員長候補者

北村 忠征君

総務広報委員会を担当させていただくこととなり、自分の苦手な部分に挑戦する一年となります。自信はありませんがやる気はあります。最後まで全力で行いたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。





**組織活性委員会
委員長候補者 橋本 一幾君**
 次年度は会員拡大と会員交流が中心となる委員会を担当させていただきます。わからないことばかりですが、室長や、皆さまに助けをいただきながらしっかり学び、他の委員長に負けないよう頑張っていきます。



**魅力あるひこね創出委員会
委員長候補者 塚越 秀治君**
 前回委員長で写真大会を、次年度はカロム大会を仰せつかっております。二大事業を経験させていただけることとなりました。一生懸命がんばりますのでよろしくお願いいたします。



**笑顔溢れるひこね創造委員会
委員長候補者 中島 正善君**
 まだわからないことだらけです。不安に感じることも多くありますが、自分を成長させるため進んで取り組んでいきたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。



**財政規則特別委員会
委員長候補者 森 公亮君**
 財政規則特別委員長を仰せつかり、委員長の皆を厳しく指導したいと考えていますが、私もわからないことばかりです。私も委員長と共に成長していきたいと考えています。よろしくお願いいたします。



事務局長候補者 園 一生君
 今年度は事業系の委員長を仰せつかっていますが、次年度は事務局長となります。事業系とは違い、前も後もわからないことばかりですが、精一杯頑張らせていただきます。



会計候補者 澤 明紀君
 次年度の会計を仰せつかり、お金の管理という点で身が引き締まる想いです。彦根青年会議所で運用される大切なお金をきちんと管理していきたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

◆◆◆第55回彦根ばやし総おどり大会◆◆◆

8月10日(木)までの限られた時間の中、連日連夜に渡り卒業会員と新入会会員が中心となり力を合わせ山車の製作を行いました。その甲斐もあって大会当日には、無事に完成した山車をお披露目することが出来ました。また、本年度は山車だけでなく、卒業生と新入会会員がひこにゃんのフェイスペイントで商店街を練り歩きました。天候不良のため時間を短縮しての開催となりましたが、市民と共に彦根を盛り上げる忘れられない雨の中の彦根ばやし総おどり大会となりました。



↑雨の中、大きな掛声で商店街を練り歩きました。

↓卒業生と新入会会員のひこにゃんフェイスペイント



◆◆◆これであなたも◆◆◆

◆◆◆コンプライアンスの達人です！◆◆◆

前回同様に皆様の声にお応えします。今回は「SNSで個人アカウントだけど彦根JCについて記載することは問題ないか？」です。もちろん彦根JCに所属していますので彦根JCについて投稿することは問題ありません。むしろ、彦根JCのPRIに繋がりますので素晴らしいことです。しかし、個人の考え方が彦根JCの見解と全て一致しているわけではなく、時として彦根青年会議所に影響を与えてしまいます。個人のアカウントであっても自由が許される訳ではありません。個人の投稿は関係者を巻き込む可能性があることを十分に理解するとともに、責任は彦根JCが負わざるを得ないことがあることを理解してください。これは企業も同じで、身近な例では、ウェスティンホテルに宿泊したサッカー日本代表とモデルが宿泊したことを従業員が個人のSNSで発信して大炎上しました。このように個人の問題では済まないため、個人と企業・団体双方が周知していく必要があります。

◆◆◆全国城下町青年会議所◆◆◆
◆◆◆連絡協議会報告◆◆◆

9月28日(金)から始まる全国大会において、四役会と役員会を開催します。この会議によって事務局を次年度の福井JCさんへ移管し、彦根JCとしても事務局の担いが終わることになります。しかし、任期は12月末まで残ってしまいますし、次年度事務局へしっかりと引き継げるよう最後まで彦根JCの看板を背負っていることを忘れずに対応して参ります！

◆◆◆理事会通信 第10回理事会◆◆◆

2017年 8月24日(木) 20:25 ~ 24:00


審議事項		
1号議案	6月度(臨時総会)例会開催の件	取り下げ
2号議案	10月度例会開催の件	取り下げ

■第10回理事会を終えて

私自身、しっかりとした答弁ができず議案が取り下げとなりました。また、当日は理事会見学で新入会会員、次年度の委員長には、不甲斐ない姿を見せました。委員長としてしっかりと答弁できるように準備を進めて行きたいと思っております。

地域未来創造委員長 園 一生

◆◆◆委員会掲示板◆◆◆

総務委員会 次年度が発表になりました！監事総評でも言われた今年度が次年度へと続きますので引き続き宜しくお願いいたします。	財政規則特別委員会 予算を厳しく審査することは担いであるため手綱を緩めませんが、それより、もっと学びのある、事業後に達成感を大いに感じる事業を開催し、効果のある予算を執行して欲しいです。
ソーシャルネットワーク推進委員会 9月2日に行われる第47回滋賀ブロック大会彦根大会にて彦根青年会議所のおもてなしのこころを発信できるように頑張ります！	ブロック大会実行特別委員会 今日は皆さんの チカラ を集結して、素晴らしい大会にしましょう！よろしくお祈りします！ 
会員活性委員会 9月28日から10月1日に、全国の696青年会議所が集まる、全国大会埼玉中央大会が開催されます！ご参加よろしくお祈りいたします。	会員拡大特別委員会 2017年度の拡大は4名で終了となりました。まずはご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。この状況を真摯に受け止め、次年度へと繋げる活動を年内一杯続けてまいります。
地域未来創造委員会 来月には待ちに待った10月度例会です！只今委員会メンバー一丸となって準備を進めておりますので皆様ご協力のほど、よろしく、よろしくお祈りいたします。	ブロック大会 森式典部会長 この日のために準備を行ってきました。全力を尽くします！ ブロック大会 北村懇親部会長 最高のおもてなしで、皆さまのお越しをお待ちしています！

◆◆◆2017年度新入会会員紹介◆◆◆

2017年6月入会の中西雄也君に第55回彦根ばやし総おどり大会の感想を聞きました。

今年度の彦根ばやし総おどり大会は、彦根青年会議所の新入会会員として初めて参加する事業でした。私が関わらせていただいたのは、主に山車の制作です。事前に委員長を中心に決められたものを作る立場でしたが、作業を進めていく中で、ただ作れば良いだけでなく予算や人員、時間配分、キャラクター、ロゴの使用許可など様々な規制があり、自分たちの理想のものに近づけるように事前準備をする大切さを学びました。また、先輩方から事業のすすめ方やJCについての話を聞くことができ、今後の活動していくうえで貴重な時間でした。と学びや彦根青年会議所の活動を語っていただき、仲間と共に1つの事業を進めていく彦根青年会議所の魅力を感じていただけたと思います。



◆◆◆第66回全国大会 埼玉中央大会◆◆◆

2017年9月28日(木)～10月1日(日)

第66回全国大会埼玉中央大会は、日本青年会議所 青木会頭のもと、1年間にわたり運動を推し進めてきた集大成としての全国大会です。また、日本青年会議所の褒賞受賞の発表や今年度の卒業式、次年度への活動が始まるなど多くの意味がある全国大会です。また、全国各地に全国大会で毎年行けることはJCの魅力の一つです。多くのメンバーで参加し全国大会を楽しみましょう。

全国大会を通じて696LOMが大会のテーマである「運命共同体」という大きな和となる姿を球体で表されています。



第66回全国大会 埼玉中央大会 まであと26日！

◆◆◆編集後記◆◆◆

今年は格別に残暑が厳しいようですが、「元気ですかー！！」さて、今年度は滋賀ブロック大会彦根大会という大きな担いの年です。この第47回滋賀ブロック大会彦根大会の熱気は間違いなく今ピークに達してしています。4月度例会のブロック大会実行特別委員会メンバーの想いから膨らみ、今では彦根青年会議所メンバーとともに熱気を帯びています。ソーシャルネットワーク推進委員会として、取材をさせていただき誰よりも真近で取り組みを拝見してきました。これはソーシャルネットワーク推進委員会ならではの特権であったと感じます。このような素晴らしい取り組みをより沢山のかたに伝えられるよう、残すところ後少しとなりました月報に想いを乗せ、発信しようと改めて感じております。(澤)